

令和7年6月25日 県政記者クラブ・岐阜経済記者クラブ配付資料
 ※6月25日（水）午前11時00分から岐阜経済記者クラブにてプレス発表を行います。

担当課	担当	担当者	連絡先
(公財)岐阜県産業経済振興センター	調査広報担当	丹羽 純也	058-277-1085

景況アンケート調査結果

概況: 景況感は、製造業で低下、非製造業でほぼ横ばい。

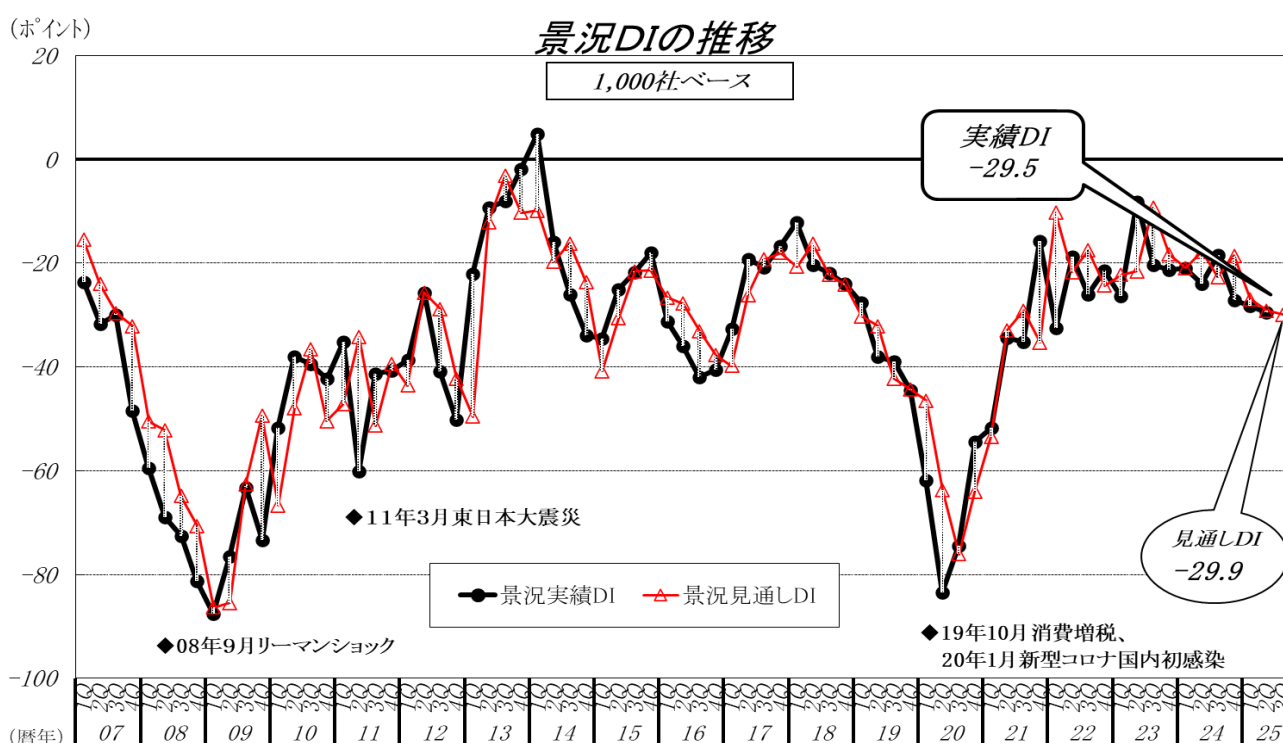
来期は、製造業で上昇、非製造業で低下する見通し。

【2025年 4 - 6月期実績】

- 景況DIは3期連続の低下
- 売上高DIは2期連続の上昇、輸出向け売上高DIは2期連続の低下
- 生産量DIは2期連続の低下、受注量DIは3期ぶりの上昇、在庫量DIは2期ぶりの上昇
- 販売価格DIは3期ぶりの低下、仕入価格DIは2期連続の低下（改善）、採算DIは3期ぶりの上昇
- 資金繰りDIは2期連続の上昇、借入れ難易感DIは3期連続の上昇
- 設備投資実施は2期ぶりの上昇、設備投資意欲DIは3期ぶりの上昇
- 雇用状況DIは2期ぶりの上昇

【2025年 7 - 9月期見通し】

- 景況DIは製造業で上昇、非製造業で低下の見通し



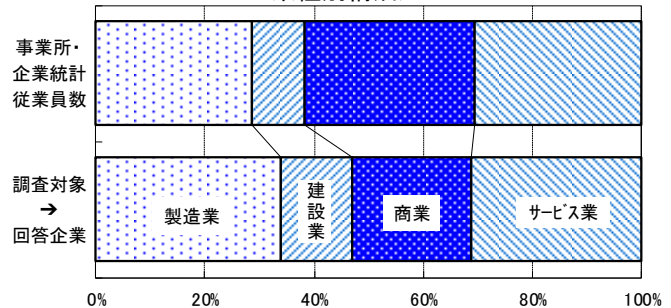
調査概要

調査機関	(公財) 岐阜県産業経済振興センター
調査時点	2025年6月1日
対象	岐阜県内企業経営者
サンプル数	1,000
有効回答数	562
有効回答率	56.2%

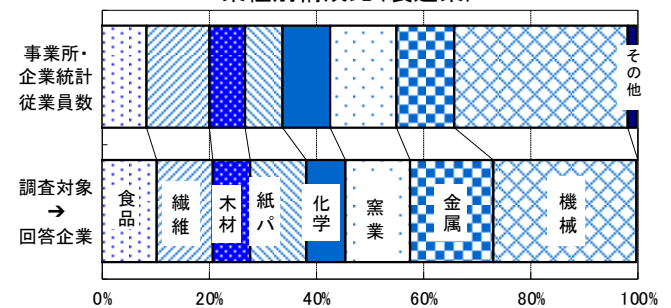
1 業種別

区分		調査サンプル		事業所・企業統計	
		回答 件数	構成比 (%)	従業員数	構成比 (%)
2 区 分	合計	562	100.0	886,041	100.0
	製造業	191	34.0	253,924	28.7
	非製造業	371	66.0	632,117	71.3
4 区 分	合計	562	100.0	886,041	100.0
	製造業	191	34.0	253,924	28.7
	建設業	73	13.0	84,396	9.5
	商業	122	21.7	277,851	31.4
	サービス業	176	31.3	269,870	30.5
業 種 別	合計	562	100.0	886,041	100.0
	食品	20	3.6	21,461	2.4
	繊維・衣服	20	3.6	29,408	3.3
	木材・家具	13	2.3	17,018	1.9
	紙・パルプ・印刷	20	3.6	17,808	2.0
	化学・プラスチック	14	2.5	22,862	2.6
	窯業土石	23	4.1	31,402	3.5
	金属製品	30	5.3	26,907	3.0
	機械	51	9.1	82,461	9.3
	その他	0	-	4,597	0.5
	建設	73	13.0	84,396	9.5
	運輸・通信	33	5.9	44,569	5.0
	卸売	35	6.2	59,752	6.7
	小売	80	14.2	148,115	16.7
	飲食店	7	1.2	69,984	7.9
サービス	143	25.4	225,301	25.4	

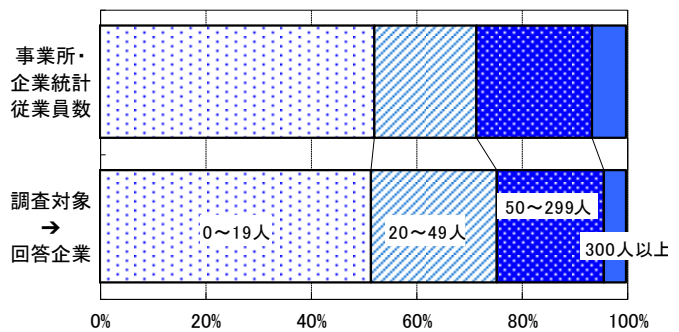
業種別構成比



業種別構成比（製造業）



従業員数規模別構成比



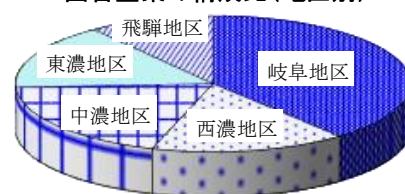
2 従業員数規模別

区分	調査サンプル		事業所・企業統計	
	回答 件数	構成比 (%)	従業員数	構成比 (%)
合計	562	100.0	886,041	100.0
0～19人	289	51.4	462,410	52.2
20～49人	134	23.8	170,399	19.2
50～299人	115	20.5	196,045	22.1
300人以上	24	4.3	57,187	6.5

3 地区別

区分	回答	構成比	従業員数	構成比
合計	562	100.0	886,041	100.0
岐阜地区	219	39.0	344,125	38.8
西濃地区	90	16.0	158,313	17.9
中濃地区	108	19.2	159,467	18.0
東濃地区	87	15.5	144,816	16.3
飛騨地区	58	10.3	79,320	9.0

回答企業の構成比（地区別）



(注)構成比については、各区分単位で小数点以下第2位を四捨五入して求めたので、その合計が100%とならないことがある。

調査対象企業の決定方法

- 岐阜県「事業所・企業統計調査(平成13年)」の業種別従業員数の構成比を基準とする。
- 従来からの調査対象企業に加えて、新たに当センターの企業情報データベースから上記基準にて抽出した。

調査結果の概要

「岐阜県の景況調査（2025 年 第 2 四半期）」

概況：景況感は、製造業で低下、非製造業でほぼ横ばい。

来期は、製造業で上昇、非製造業で低下する見通し。

今回の調査結果の概要

- ・ 景況D Iは、製造業で4.4ポイント低下、非製造業で0.7ポイント上昇し、全体で1.2ポイント低下（3期連続の低下・原数値▲29.5）となった。来期の見通しは、製造業で4.7ポイント上昇、非製造業で3.1ポイント低下、全体では0.4ポイントの低下を予想している。
- ・ 業種4区分でみると、景況D Iの前期からの増減は、商業4.8ポイントの上昇、製造業4.4ポイント、サービス業2.3ポイント、建設業2.0ポイントの低下となった。
- ・ 景況D Iについて製造業を業種別にみると、「紙・パルプ・印刷」（+36.3ポイント）、「食品」（+13.9ポイント）、「窯業土石」（+11.4ポイント）で上昇、「金属製品」（▲23.6ポイント）、「木材・家具」（▲23.0ポイント）、「化学・プラスチック」（▲13.5ポイント）、「機械」（▲13.0ポイント）、「繊維・衣服」（▲0.3ポイント）で低下した。
- ・ 景況D Iについて非製造業を業種別にみると、「飲食店」（+20.7ポイント）、「サービス（余暇関連）」（+7.7ポイント）、「小売」（+7.3ポイント）で上昇、「運輸・通信」（▲16.5ポイント）、「卸売」（▲5.4ポイント）、「建設」（▲2.0ポイント）、「サービス（企業関連）」（▲0.9ポイント）で低下した。
- ・ 生産活動に関わるD Iでは、製造業の在庫量D Iで上昇、売上高D I・生産量D I・受注量D I・輸出D Iで低下した。非製造業の売上高D I・生産量D I・受注量D I・在庫量D I全てで上昇した。
来期の見通しは、製造業の売上高D I・生産量D I・受注量D I・輸出D I・在庫量D I全てで低下を予想している。非製造業の売上高D I・生産量D I・受注量D I・在庫量D I全てで低下を予想している。
- ・ 販売活動に関わるD Iでは、販売価格D Iは製造業、非製造業ともに低下した。仕入価格D Iは製造業で低下、非製造業で上昇した。採算D Iは製造業、非製造業ともに上昇した。
来期の見通しは、販売価格D I・仕入価格D I・採算D Iは製造業、非製造業ともに低下を予想している。
- ・ 資金繰りに関わるD Iでは、資金繰りD Iは製造業、非製造業ともに上昇した。借入難易感D Iは製造業、非製造業ともに上昇した。
来期の見通しは、資金繰りD Iは製造業で上昇、非製造業で低下した。借入難易感D Iは製造業、非製造業ともに低下を予想している。
- ・ 設備投資実施状況において、実施した企業は全体で2.0ポイント上昇、設備投資意欲D Iは製造業で低下、非製造業で上昇した。
来期の見通しは、設備投資の実施予定のある企業は全体で上昇を予想。設備投資意欲D Iは製造業、非製造業ともに低下を予想している。
- ・ 雇用状況D Iは、製造業、非製造業ともに上昇した。
来期の見通しは、製造業、非製造業ともに上昇を予想している。

D I 別の状況

景況D Iは、製造業で4.4ポイント低下、非製造業で0.7ポイント上昇し、全体で1.2ポイント低下と3期連続で低下した。

製造業では「紙・パルプ・印刷」(+36.3ポイント)、「食品」(+13.9ポイント)、「窯業土石」(+11.4ポイント)で上昇、「金属製品」(▲23.6ポイント)、「木材・家具」(▲23.0ポイント)、「化学・プラスチック」(▲13.5ポイント)、「機械」(▲13.0ポイント)、「繊維・衣服」(▲0.3ポイント)で低下した。非製造業では「飲食店」(+20.7ポイント)、「サービス(余暇関連)」(+7.7ポイント)、「小売」(+7.3ポイント)で上昇、「運輸・通信」(▲16.5ポイント)、「卸売」(▲5.4ポイント)、「建設」(▲2.0ポイント)、「サービス(企業関連)」(▲0.9ポイント)で低下した。

来期は、製造業で4.7ポイント上昇、非製造業で3.1ポイント低下し、全体で0.4ポイントの低下を予想している。

売上高D Iは、製造業で2.6ポイント低下、非製造業で6.9ポイント上昇し、全体で3.8ポイント上昇と2期連続で上昇した。製造業では「木材・家具」(+30.8ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(+13.7ポイント)、「窯業土石」(+10.5ポイント)、「繊維・衣服」(+4.4ポイント)で上昇、「金属製品」で横ばい、「機械」(▲20.4ポイント)、「食品」(▲13.3ポイント)、「化学・プラスチック」(▲7.1ポイント)で低下した。非製造業では「卸売」(+23.4ポイント)、「サービス(企業関連)」(+12.3ポイント)、「小売」(+11.4ポイント)、「サービス(余暇関連)」(+8.8ポイント)で上昇、「飲食店」(▲32.5ポイント)、「運輸・通信」(▲10.8ポイント)、「建設」(▲5.6ポイント)で低下した。

来期は、製造業で6.3ポイント低下、非製造業で10.3ポイント低下し、全体で9.0ポイントの低下を予想している。

輸出向け売上高D Iは、全体で6.4ポイント低下と2期連続で低下した。業種別では「化学・プラスチック」(+33.3ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(+2.0ポイント)、「金属製品」(+0.2ポイント)で上昇、「窯業土石」(▲25.6ポイント)、「食品」(▲16.7ポイント)、「木材・家具」(▲16.6ポイント)、「機械」(▲10.8ポイント)、「繊維・衣服」(▲9.7ポイント)で低下した。来期は、全体で9.3ポイント低下を予想している。

生産量D Iは、製造業で5.6ポイント低下、非製造業(建設業のみ)で9.5ポイント上昇し、全体で1.3ポイント低下と2期連続で低下した。製造業では「木材・家具」(+23.1ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(+16.6ポイント)で上昇、「化学・プラスチック」で横ばい、「食品」(▲28.3ポイント)、「繊維・衣服」(▲14.1ポイント)他3業種で低下した。来期は、製造業で7.4ポイント低下、非製造業(建設業のみ)で11.2ポイント低下し、全体で8.4ポイントの低下を予想している。

受注量D Iは、製造業で3.9ポイント低下、非製造業で8.0ポイント上昇し、全体で3.9ポイント上昇と3期ぶりに上昇した。製造業では「紙・パルプ・印刷」(+28.7ポイント)、「木材・家具」(+15.4ポイント)、「繊維・衣服」(+10.6ポイント)で上昇、「食品」(▲33.9ポイント)、「金属製品」(▲9.6ポイント)、「機械」(▲8.1ポイント)他2業種で低下した。来期は、製造業で7.0ポイント低下、非製造業で6.5ポイント低下し、全体で6.7ポイントの低下を予想している。

在庫量D Iは、製造業で8.1ポイント上昇、非製造業(サービス業を除く)で3.6ポイント上昇し、全体で6.3ポイント上昇と2期ぶりに上昇した。製造業では「紙・パルプ・印刷」(+38.8ポイント)、「木材・家具」(+23.1ポイント)、「食品」(+17.8ポイント)他3業種で上昇、「窯業土石」(▲9.0ポイント)、「機械」(▲4.1ポイント)で低下した。非製造業では「卸売」(+14.3ポイント)、「小売」(+4.6ポイント)で上昇、「飲食店」で横ばい、「建設」(▲2.0ポイント)で低下した。来期は、製造業で6.9ポイント低下、非製造業で5.2ポイント低下し、全体で6.2ポイントの低下を予想している。

販売価格D Iは、製造業で1.4ポイント低下、非製造業で2.5ポイント低下し、全体で2.0ポイント低下と5期ぶりに低下した。製造業では「木材・家具」(+46.1ポイント)、「窯業土石」(+11.7ポイント)他2業種で上昇、「化学・プラスチック」(▲22.3ポイント)、「金属製品」(▲21.8ポイント)他2業種で低下した。非製造業では「卸売」(+19.6ポイント)、「飲食店」(+11.7ポイント)他2業種で上昇、「小売」(▲13.4ポイント)他2業種で低下した。来期は、製造業で16.1ポイント低下、非製造業で9.7ポイント低下し、全体で11.9ポイントの低下を予想している。

仕入価格D Iは、製造業で7.9ポイント低下（改善）、非製造業で0.1ポイント上昇（悪化）し、全体で2.7ポイント低下（原数値 67.1）と2期連続で低下（改善）した。製造業では「窯業土石」（+23.5ポイント）、「木材・家具」（+23.1ポイント）他2業種で上昇（悪化）、「化学・プラスチック」（▲60.9ポイント）、「金属製品」（▲34.4ポイント）他2業種で低下（改善）した。非製造業では「飲食店」（+27.3ポイント）、「卸売」（+26.9ポイント）、「建設」（+2.7ポイント）で上昇（悪化）、「小売」（▲11.5ポイント）、「サービス（余暇関連）」（▲8.3ポイント）他2業種で低下（改善）した。来期は、製造業で14.0ポイント低下（改善）、非製造業で12.1ポイント低下（改善）し、全体で12.7ポイントの低下（改善）を予想している。

採算D Iは、製造業で14.0ポイント上昇、非製造業で7.0ポイント上昇し、全体で9.3ポイント上昇と3期ぶりに上昇。製造業では「紙・パルプ・印刷」（+33.8ポイント）、「木材・家具」（+23.1ポイント）、「繊維・衣服」（+20.5ポイント）、「金属製品」（+20.0ポイント）他3業種で上昇、「化学・プラスチック」（▲12.2ポイント）で低下した。非製造業では「卸売」（+28.2ポイント）、「小売」（+10.2ポイント）、「サービス（企業関連）」（+5.7ポイント）他2業種で上昇、「飲食店」（▲21.2ポイント）、「運輸・通信」（▲5.3ポイント）で低下した。来期は、製造業で4.4ポイント低下、非製造業で2.2ポイント低下し、全体で2.9ポイントの低下を予想している。

資金繰りD Iは、製造業で2.7ポイント上昇、非製造業で2.0ポイント上昇し、全体で2.1ポイント上昇と2期連続で上昇した。製造業では「木材・家具」（+38.5ポイント）、「機械」（+11.0ポイント）他2業種で上昇、「化学・プラスチック」（▲25.3ポイント）、「窯業土石」（▲13.5ポイント）他2業種で低下した。来期は、製造業で1.1ポイント上昇、非製造業で1.7ポイント低下し、全体で0.7ポイントの低下を予想している。

借入れ難易感D Iは、製造業で3.2ポイント上昇、非製造業で2.2ポイント上昇し、全体で2.6ポイント上昇と3期連続で上昇した。製造業では「化学・プラスチック」（+24.8ポイント）、「繊維・衣服」（+11.4ポイント）他3業種で上昇、「木材・家具」（▲15.4ポイント）、「食品」（▲5.3ポイント）、「窯業土石」（▲4.5ポイント）で低下した。非製造業では「卸売」（+11.4ポイント）、「飲食店」（+7.8ポイント）他3業種で上昇、「建設」（▲2.8ポイント）、「小売」（▲0.3ポイント）で低下した。来期は、製造業で4.3ポイント低下、非製造業で4.4ポイント低下し、全体で4.4ポイントの低下を予想している。

設備投資実施率（％）は、製造業で2.3ポイント上昇、非製造業で1.6ポイント上昇し、全体で2.0ポイント上昇と2期ぶりに上昇した。製造業では「繊維・衣服」（+10.0ポイント）、「紙・パルプ・印刷」（+10.0ポイント）他3業種で上昇、「木材・家具」（▲2.5ポイント）、「機械」（▲1.8ポイント）、「化学・プラスチック」（▲1.7ポイント）で低下した。来期は、製造業で5.9ポイント上昇、非製造業で2.6ポイント上昇し、全体で3.8ポイントの上昇を予想している。

設備投資意欲D Iは、製造業で2.2ポイント低下、非製造業で2.0ポイント上昇し、全体で0.6ポイント上昇と3期ぶりに上昇した。製造業では「食品」（+15.8ポイント）、「紙・パルプ・印刷」（+11.3ポイント）、「化学・プラスチック」（+6.3ポイント）で上昇、「繊維・衣服」（▲17.3ポイント）、「木材・家具」（▲7.7ポイント）他3業種で低下した。非製造業では「卸売」（+26.3ポイント）、「小売」（+5.9ポイント）他2業種で上昇、「サービス（余暇関連）」（▲23.1ポイント）、「飲食店」（▲20.7ポイント）、「運輸・通信」（▲17.4ポイント）で低下した。来期は、製造業で1.6ポイント低下、非製造業で3.0ポイント低下し、全体で2.5ポイントの低下を予想している。

雇用状況D Iは、製造業で5.4ポイント上昇、非製造業で4.1ポイント上昇し、全体で4.6ポイントと2期ぶりに上昇した。製造業では「化学・プラスチック」（+21.8ポイント）、「繊維・衣服」（+21.7ポイント）、「木材・家具」（+15.4ポイント）他3業種で上昇、「機械」（▲11.8ポイント）、「紙・パルプ・印刷」（▲1.2ポイント）で低下した。非製造業では「運輸・通信」（+26.9ポイント）、「サービス（企業関連）」（+11.9ポイント）他2業種で上昇、「飲食店」（▲35.0ポイント）、「卸売」（▲12.5ポイント）、「建設」（▲4.8ポイント）で低下した。来期は、製造業で2.5ポイント上昇、非製造業で0.9ポイント上昇し、全体で1.5ポイントの上昇を予想している。

■ 売上高、生産量、採算、設備投資等の増減理由

《製造業》

1. 食品価格上昇が止まらず、より上昇している。経費や人件費などの確保をして各業者苦勞していると思う。しかし、余分なものは購入しない消費者の傾向はより強く出ており、嗜好品は特に買い控えをされてしまい、売上にならないような少ない数量の受注にとどまっている。より特性のある商品の開発や、その中でも経費を考慮した少しでも買いやすい価格を提示した商品の提案など世の中の情勢を見て考慮して行く必要がある。 〈東濃 生菓子製造業〉
2. 自動車部品の割合が90%超なので、今後、トランプ関税の影響がどう出てくるのかが不透明。 〈岐阜 機械設計・製造業〉
3. 原価の値上がり分を売価に転嫁したことで受注量が変わらず増収となった。また、利益率の高い製品の受注が増加している。 〈中濃 家具製造業〉
4. 市場が低単価を求めており、同じ生産量でも売上／粗利は前期と比べ下がる。 〈岐阜 紳士服製造業〉

《建設業》

1. 現場作業員の雇用状況は悪化するばかりであり、人の確保が事業継続の重要課題である。 〈西濃 電気工事業〉
2. 社員の高齢化が進み若い社員に切り替えて行きたいが思うように若い人の入社が困難。 〈西濃 建設業〉
3. 受注案件が延期されている。2～3ヶ月と言われ、その時期に成るとまた2～3か月延期され1年に成る現場もある。受注残だけが増えている。材料の高騰と、納期の不明確が遅延の原因と言われている。 〈中濃 電気工事業〉

《商業》

1. 人材不足、若い人が来ない。今後事業の継続は難しい。 〈東濃 陶磁器卸売業〉
2. 買い控えにより、さらに価格競争激化による採算悪化、通販販促コストによる収益の悪化。 〈西濃 酒小売業〉
3. 新聞販売部数は激減。従業員が大幅に減少し、配達網の維持が厳しい。応募はあるものの短期で退職するケースが多い。労務倒産もありうる程の状態。 〈西濃 新聞小売業〉

《サービス業》

1. 物価の上昇に伴い仕入価格も大幅に値上がりしている中で、人件費も上げていかなければ採用も困難な状況であり、今後の見通しとしては非常に厳しいものがあると感じている。 〈西濃 一般貨物自動車運送業〉
2. 鉄道をはじめ他事業においても需要、利用は高まっているが、燃料、仕入れ等営業費の増により収益としては大きく伸びていない。 〈東濃 地方鉄道業〉
3. 事業承継については、このまま継がせることは難しく、企業を長く継続させるには、金融機関含め抜本的な制度が必要であると思う。継ぎたいと言っているのに継がせられないのも悲しい状況である。 〈飛騨 旅館業〉

■ 業界の新しい動きや課題・見通しなど

《製造業》

1. トランプ関税の今後の動向次第で、設備投資含め業界全体の動きが変わる可能性がある。下期以降に影響が心配される。
〈東濃 段ボール製造業〉
2. 原油価格は落ち着いてきているが、今後はアメリカの高関税政策の影響がどれほどあるかが、予測不能で、見通しは先行き不透明である。東海地方は自動車関連の産業の集積地であり、その影響を大きく受けそうである。弊社も自動車関連の仕事が多いため懸念している。
〈岐阜 プラスチック製品製造業〉
3. ギガキャストが国内でも量産化に向けて、研究開発されているが、中小企業ではなかなか対応出来ない。中小ダイカスト業は今後縮小して行く。どの様に生産性を高めて、客先要求に応えるか、生産性向上しないと仕事は無くなって行く。車の電動化加速すれば、ダイカスト製品は大幅に減少していく。
〈中濃 輸送用機械器具製造業〉

《建設業》

1. 中小企業の「小」が無くなりつつある。M&Aで吸収され、個人事業主と30人以上の企業でないと経営が難しいと感じている。
〈岐阜 電気工事業〉
2. 建設業界においてもM&Aが増加している。後継者不足や人材不足が加速していることが感じられる。
〈東濃 建設業〉
3. 建設現場における週休2日の推進が見られる。まだ我々の業界は、一人親方や日当で働く職人がいる中、休みが増え収入が減り、困る人もいる。
〈岐阜 鉄筋工事業〉

《商業》

1. 人手不足の影響で、同業者間で協力するケースが出てきている。〈西濃 家具・建具卸売業〉
2. 価格改定作業に追われる毎日である。その度、同業他社との価格比較、市場動向調査の中で、一段と大手との差が如実に現れてきている。小売業も通販の成長の中で消滅近し。
〈西濃 酒小売業〉
3. 外食の環境が非常に悪い為に、特に宴会が少なく、今後もやや悪化する様子である。一般食材、原料食材の検討をして行くよう、様子を見てゆく。
〈岐阜 業務用食品卸売業〉

《サービス業》

1. 販売価格(運賃)の交渉を継続的に行っているが、コストの上昇幅が大きく追いつかない状況となっている。24年問題をはじめとして様々な規制が厳しくなっている中で、従業員(ドライバー)の採用難も深刻化しており、倒産・廃業となる企業が多く出始めている。業界内でのM&Aが活発化してきており、今後運送業界の再編が大きく進んでいくものと考えている。
〈西濃 一般貨物自動車運送業〉
2. 観光業界に所属するが、インバウンド需要は一部地域に偏っており、岐阜県全域には恩恵はない。飛騨地区におけるオーバーツーリズムによる弊害は国内需要の低下につながっている。観光サービス業における人手不足は深刻で、就労ビザを受け入れやすい旅館ホテル業以外の観光施設や運輸業者は今後機会損失が顕著になっていくと考えられる。
〈中濃 観光施設運営〉
3. 働き方改革にて営業時間短縮及び休日を増やしている会社が多くなったと思う。
〈中濃 建設機械整備業〉

4. 景況ヒアリング調査（定点観測）

以下は、今回の景況調査に当たり、景気の変化に敏感に反応する業種について、同一企業を継続的に個別聴取方式によりヒアリングすることで、景況の変化を調査するものである。

※ 4月～6月は、「運送業」「製造業（工作機械）」 7月～9月は、「広告」「紙・パルプ」を予定。

■ 運送業

<景況感・動向等>

1. 景況感として、売上高は緩やかな上昇基調にあるものの、コロナ前までの輸送量には依然として戻っておらず、好況とは言い難い。また物価高や燃料費、人件費の高騰や人手不足の影響から他社への委託費用も増え、取り巻く環境は引き続き厳しい状況が続いている。
2. 業界の新しい取り組みとして、特に最近では、他社との共同輸配送が広がりを見せている。各社それぞれの得意分野で連携し、不効率な地域をお互いに補完し合うことで、人手不足の解消に繋がっており、今後もこの取り組みが進んでいくと思われる。
3. ロジスティクス（物流のサプライチェーン全体を管理する仕組み）の取り組みとして、物流倉庫の拡張にも注力している。またデジタルを活用し、倉庫を検索しやすくしたり、トラックをチャーター手配できるメニューを揃えたりして、徐々に利用率が上がっている。
4. 依頼側のオーダーの輸送量に合わせ柔軟な提案を行っており、特定の顧客の商品のみを出荷元から届け先にダイレクトに輸送する貸切輸送の取り扱いも大きく増加している。
5. 商品を輸配送するだけではなく、リードタイムや輸送手段の最適化提案、物流倉庫での作業効率化や在庫の適正管理など、お客様の目線で課題を解決していく提案営業が求められている。今後の展開として、中小・小規模企業の人材不足を補う手段として、顧客の事務所や倉庫へ赴き、顧客の代わりとなって人的資源を提供するサービスも提案していきたい。
6. カーボンニュートラル（脱炭素）の観点から注目されているモーダルシフト（トラックから環境負荷の小さい鉄道や船舶などに転換する取り組み）も、人手不足対策にも繋がるため、徐々に需要が伸びている。
7. 海外貨物輸送については、為替の影響もあり、単価上昇による売上高増に繋がっている。まだトランプ関税の影響はないが、取引企業が影響を受けると輸送量が変わってくるので、今後の状況にも注視していきたい。
8. 物流業界のDXでは、ロボットの活用によりコンテナから大量の積み荷を降ろすなど、人手不足対策や作業負担を軽減しているところもある。

<人材確保など>

9. 新卒採用をしているものの人手不足の解消には至らず、ドライバーの中途採用も行っている。また、ドライバーでも、東京都内において運転免許証がAT（オートマチック）限定免許の方の採用も本格的に開始しており、免許条件による就業機会の制限を緩和し、安定した人材確保に繋げる取り組みを始めている。
10. 従業員の働き方では、柔軟な対応を行っており、総合職の中でも幅広い地域での勤務か、地元密着型かを選べることや職種変更をしやすい環境を整えている。ドライバーの職種変更では、本人の希望があれば、昼間の集配担当から夜間の長距離担当へ変更する選択肢もある。
11. 中途採用については、物流現場のスキマバイトサービスを経験した人材が、正社員になるケースが増加している。未経験者がスポットワークを活用し、物流業務を実際に経験することで、

より多くの人が物流業界で活躍できる環境を整備して労働力確保に繋げていきたい。

12. 従業員の能力に応じた業務につけるよう配慮もしている。例えば、新しい働き方の取り組みとしてSNSの配信があり、得意な従業員を会社公認として、会社の定期的な配信に努めていただいている。

■ 製造業（工作機械）

<景況感・現状等>

1. 一般社団法人日本工作機械工業会の発表によると、直近 2025 年 4 月の工作機械産業の受注総額は、1,302 億円／月（前年同月比 107.7%）となっており、2025 年累計では 5,156 億円（前年同期比 107.0%）となっている。2025 年 4 月の内需は 343 億円／月（前年同月比 94.5%）、外需は 958 億円／月（前年同月比 113.4%）となっている。

[内需]

- ・国内は横ばいの推移。前年並み水準。景気先行き不透明感強い。
- ・一般機械・電気・精密が減少した一方で、航空・造船・輸送用機械・自動車・半導体は増加。地域で見ると、西日本の造船・航空機産業、東日本の半導体産業の需要動向は良好である。

[外需]

- ・中国・アジアを中心としたアジア市場からの受注は好調である。インド市場は、自動車・自動二輪車・農機分野で受注動向は良好であり、今後も旺盛な需要が期待できる。
 - ・北米は、航空機・建機等の受注により堅調に推移している。一方、ヨーロッパは、自動車分野の受注が停滞感強く、市場動向は減速している。
 - ・中国は自動車・一般機械分野を中心に受注動向は活発的である。
2. 現状、アメリカの関税政策による影響は限定的である。アメリカの相互関税 24%導入の期限延期により、業界各社で混乱が生じ対応に迫られた。関税政策の先行きは不透明感強く、今後の動向を注視している。
 3. 原材料費は、依然として高値で推移されており、費用水準は当面高値で推移する見通し。
 4. ロシア・ウクライナ情勢やアメリカの関税政策等により、世界情勢の不透明感が色濃くなっていることで、受注動向の潜在的な下振れリスクは残存する。

<雇用、賃上げ等>

5. 業界全体として人手不足への対応に苦戦している。新卒採用・中途採用は計画通りに確保できていない。
6. 人材確保・維持のために賃上げを実施している。市場動向、他業界の賃金動向水準等を鑑み、今後も慎重に実施される方針。
7. 外国籍社員を動員することで人手不足に対応している。国内人口が減少基調にある中、外国籍社員の割合は増大していく見通し。

<脱炭素等>

8. サプライチェーン上の脱炭素活動を実施している。具体的な数値目標を設定し、工場内の LED 化・省エネ機能搭載設備の導入等により CO2 削減を推進している。日本政府が掲げるカーボンニュートラル実現に向け、脱炭素活動を推進している。

(参考資料1) 2025年6月調査 計数表

景況DI

(ポイント)

期		全業種				うち製造業				うち非製造業			
		好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI
2024	1-3	17.4	44.3	38.3	-20.9	18.1	37.8	44.0	-25.9	17.0	47.6	35.4	-18.4
	4-6	16.3	43.5	40.2	-23.9	15.6	49.2	35.2	-19.6	16.6	40.7	42.7	-26.1
	7-9	16.7	48.2	35.1	-18.4	16.3	45.3	38.4	-22.1	16.9	49.6	33.5	-16.6
	10-12	14.5	43.9	41.6	-27.1	16.7	41.4	41.9	-25.2	13.4	45.2	41.4	-28.0
2025	1-3	13.9	43.8	42.2	-28.3	12.6	42.1	45.4	-32.8	14.6	44.7	40.7	-26.1
	4-6	12.9	44.7	42.4	-29.5	9.4	44.0	46.6	-37.2	14.8	45.1	40.2	-25.4
	7-9	10.4	49.3	40.3	-29.9	9.0	49.5	41.5	-32.5	11.2	49.2	39.7	-28.5

2025年7-9月は見通し、その他は実績

売上高DI

(ポイント)

期		全業種				うち製造業				うち非製造業			
		増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI
2024	1-3	29.9	29.3	40.8	-10.9	31.6	25.4	43.0	-11.4	29.0	31.4	39.6	-10.6
	4-6	29.5	30.2	40.3	-10.8	34.2	24.6	41.2	-7.0	27.3	32.9	39.9	-12.6
	7-9	32.8	29.1	38.2	-5.4	35.9	26.6	37.5	-1.6	31.2	30.4	38.5	-7.3
	10-12	30.3	31.7	38.1	-7.8	31.8	31.8	36.4	-4.6	29.4	31.6	39.0	-9.6
2025	1-3	29.3	34.0	36.7	-7.4	35.9	25.0	39.1	-3.2	26.1	38.4	35.5	-9.4
	4-6	32.3	31.9	35.9	-3.6	35.3	23.7	41.1	-5.8	30.7	36.2	33.2	-2.5
	7-9	23.6	40.3	36.2	-12.6	26.8	34.2	38.9	-12.1	21.9	43.4	34.7	-12.8

2025年7-9月は見通し、その他は実績

輸出向け売上高DI

(ポイント)

期		輸 出 向 け			
		増加	変らず	減少	DI
2024	1-3	10.2	66.7	23.1	-12.9
	4-6	11.9	65.9	22.2	-10.3
	7-9	7.2	75.2	17.6	-10.4
	10-12	16.2	70.1	13.7	2.5
2025	1-3	16.9	66.9	16.1	0.8
	4-6	13.6	67.2	19.2	-5.6
	7-9	8.7	67.7	23.6	-14.9

2025年7-9月は見通し、その他は実績

生産量DI

完成工事高

(ポイント)

期		全 業 種				うち 製 造 業				非製造業のうち 建設業のみ			
		増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI
2024	1-3	23.5	30.8	45.8	-22.3	25.7	30.4	44.0	-18.3	17.4	31.9	50.7	-33.3
	4-6	27.5	32.2	40.2	-12.7	30.0	31.0	39.0	-9.0	21.1	35.5	43.4	-22.3
	7-9	26.3	33.2	40.5	-14.2	29.8	35.6	34.6	-4.8	16.9	26.8	56.3	-39.4
	10-12	27.4	34.8	37.8	-10.4	28.3	34.8	36.9	-8.6	25.0	34.7	40.3	-15.3
2025	1-3	28.5	32.4	39.1	-10.6	31.1	30.1	38.8	-7.7	21.9	38.4	39.7	-17.8
	4-6	27.6	33.0	39.5	-11.9	28.0	30.7	41.3	-13.3	26.4	38.9	34.7	-8.3
	7-9	21.5	36.8	41.8	-20.3	22.2	34.9	42.9	-20.7	19.4	41.7	38.9	-19.5

2025年7-9月は見通し、その他は実績

受注量DI

(ポイント)

期		全業種				うち製造業				うち非製造業			
		増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI
2024	1-3	23.4	38.0	38.6	-15.2	27.7	26.7	45.5	-17.8	21.1	43.9	35.0	-13.9
	4-6	22.9	39.8	37.3	-14.4	28.1	30.7	41.2	-13.1	20.4	44.2	35.4	-15.0
	7-9	24.2	40.4	35.4	-11.2	30.0	33.2	36.8	-6.8	21.3	43.9	34.7	-13.4
	10-12	23.6	40.9	35.5	-11.9	29.4	32.0	38.6	-9.2	20.4	45.7	33.9	-13.5
2025	1-3	22.5	40.2	37.3	-14.8	32.6	25.5	41.8	-9.2	17.4	47.6	35.1	-17.7
	4-6	26.1	37.0	37.0	-10.9	29.5	27.9	42.6	-13.1	24.3	41.7	34.0	-9.7
	7-9	19.0	44.4	36.6	-17.6	21.7	36.5	41.8	-20.1	17.6	48.6	33.8	-16.2

2025年7-9月は見通し、その他は実績

在庫量DI (ポイント)

期		全業種				うち製造業				うち非製造業			
		増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI
2024	1-3	18.1	53.5	28.5	-10.4	22.5	51.1	26.4	-3.9	13.9	55.7	30.4	-16.5
	4-6	19.7	56.3	24.0	-4.3	24.0	51.6	24.5	-0.5	15.9	60.5	23.6	-7.7
	7-9	17.7	56.6	25.7	-8.0	19.8	56.7	23.5	-3.7	15.7	56.5	27.7	-12.0
	10-12	15.8	61.7	22.5	-6.7	18.3	59.7	22.0	-3.7	13.3	63.6	23.1	-9.8
2025	1-3	17.0	58.4	24.6	-7.6	22.2	53.9	23.9	-1.7	12.4	62.4	25.2	-12.8
	4-6	20.8	57.1	22.1	-1.3	26.3	53.8	19.9	6.4	15.1	60.5	24.3	-9.2
	7-9	16.4	59.7	23.9	-7.5	21.1	57.3	21.6	-0.5	11.8	62.0	26.2	-14.4

2025年7-9月は見通し、その他は実績

販売価格DI (ポイント)

期		全業種				うち製造業				うち非製造業			
		上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI
2024	1-3	41.2	45.2	13.6	27.6	38.0	50.0	12.0	26.0	42.8	42.8	14.4	28.4
	4-6	42.4	46.5	11.1	31.3	40.6	52.3	7.1	33.5	43.2	43.7	13.0	30.2
	7-9	43.0	45.4	11.7	31.3	46.9	45.8	7.3	39.6	41.0	45.2	13.8	27.2
	10-12	45.7	44.3	10.0	35.7	48.0	45.4	6.6	41.4	44.5	43.7	11.7	32.8
2025	1-3	46.1	45.2	8.6	37.5	45.1	49.5	5.4	39.7	46.6	43.2	10.2	36.4
	4-6	44.0	47.5	8.5	35.5	44.7	48.9	6.4	38.3	43.6	46.7	9.7	33.9
7-9		34.1	55.4	10.5	23.6	30.7	60.8	8.5	22.2	35.8	52.6	11.6	24.2

2025年7-9月は見通し、その他は実績

仕入価格DI (ポイント)

期		全業種				うち製造業				うち非製造業			
		上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI
2024	1-3	67.8	28.6	3.5	64.3	65.1	30.2	4.7	60.4	69.3	27.8	2.9	66.4
	4-6	71.9	25.9	2.1	69.8	71.7	27.3	1.0	70.7	72.0	25.3	2.7	69.3
	7-9	72.1	24.3	3.7	68.4	76.6	20.8	2.6	74.0	69.8	26.0	4.2	65.6
	10-12	73.6	23.2	3.2	70.4	76.4	21.5	2.1	74.3	72.1	24.1	3.8	68.3
2025	1-3	72.7	24.4	2.9	69.8	72.8	23.9	3.3	69.5	72.7	24.6	2.7	70.0
	4-6	70.9	25.3	3.8	67.1	66.3	28.9	4.7	61.6	73.4	23.4	3.3	70.1
7-9		58.6	37.2	4.2	54.4	50.8	46.0	3.2	47.6	62.7	32.6	4.7	58.0

2025年7-9月は見通し、その他は実績

採算DI (ポイント)

期		全業種				うち 製造業				うち 非製造業			
		好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI
2024	1-3	14.3	44.6	41.1	-26.8	17.3	39.3	43.5	-26.2	12.8	47.3	39.8	-27.0
	4-6	11.8	46.3	41.9	-30.1	15.3	38.8	45.9	-30.6	10.2	49.9	40.0	-29.8
	7-9	14.3	46.9	38.7	-24.4	15.3	45.8	38.9	-23.6	13.8	47.5	38.6	-24.8
	10-12	12.7	49.7	37.6	-24.9	16.3	49.5	34.2	-17.9	10.7	49.9	39.4	-28.7
2025	1-3	11.2	51.2	37.7	-26.5	12.6	45.6	41.8	-29.2	10.5	53.9	35.7	-25.2
	4-6	15.7	51.4	32.9	-17.2	17.4	50.0	32.6	-15.2	14.9	52.1	33.1	-18.2
	7-9	10.9	58.1	31.0	-20.1	11.1	58.2	30.7	-19.6	10.8	58.0	31.2	-20.4

2025年7-9月は見通し、その他は実績

資金繰りDI (ポイント)

期		全業種				うち製造業				うち非製造業			
		好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI
2024	1-3	7.1	69.0	23.9	-16.8	7.5	64.2	28.3	-20.8	7.0	71.4	21.7	-14.7
	4-6	7.4	70.9	21.8	-14.4	8.7	70.3	21.0	-12.3	6.7	71.2	22.1	-15.4
	7-9	6.5	71.6	22.0	-15.5	6.8	73.2	20.0	-13.2	6.3	70.8	23.0	-16.7
	10-12	6.2	71.0	22.9	-16.7	7.3	68.2	24.5	-17.2	5.6	72.3	22.1	-16.5
2025	1-3	6.7	72.2	21.1	-14.4	8.8	66.3	24.9	-16.1	5.6	75.1	19.3	-13.7
	4-6	7.4	72.9	19.7	-12.3	9.1	68.4	22.5	-13.4	6.6	75.1	18.3	-11.7
	7-9	5.8	75.4	18.8	-13.0	6.4	74.9	18.7	-12.3	5.5	75.6	18.9	-13.4

2025年7-9月は見通し、その他は実績

借入れ難易感DI

(ポイント)

期		全業種				うち 製造業				うち 非製造業			
		容易	変らず	困難	DI	容易	変らず	困難	DI	容易	変らず	困難	DI
2024	1-3	12.2	74.1	13.6	-1.4	10.7	74.9	14.4	-3.7	13.0	73.8	13.2	-0.2
	4-6	10.9	76.8	12.3	-1.4	8.7	79.5	11.8	-3.1	11.9	75.5	12.6	-0.7
	7-9	11.4	74.5	14.1	-2.7	13.1	70.2	16.8	-3.7	10.6	76.7	12.7	-2.1
	10-12	13.1	73.2	13.7	-0.6	14.6	71.4	14.1	0.5	12.4	74.2	13.4	-1.0
2025	1-3	12.7	74.8	12.5	0.2	12.2	75.7	12.2	0.0	12.9	74.4	12.7	0.2
	4-6	13.5	75.8	10.7	2.8	14.5	74.2	11.3	3.2	12.9	76.6	10.5	2.4
	7-9	11.4	75.6	13.0	-1.6	11.9	75.1	13.0	-1.1	11.1	75.8	13.1	-2.0

2025年7-9月は見通し、その他は実績

設備投資実施

(%)

期	全 業 種		うち 製 造 業		うち 非 製 造 業		
	あ る	な し	あ る	な し	あ る	な し	
2024	1-3	30.6	69.4	35.3	64.7	28.2	71.8
	4-6	31.8	68.2	39.4	60.6	28.2	71.8
	7-9	34.3	65.7	43.7	56.3	29.5	70.5
	10-12	34.9	65.1	42.9	57.1	30.6	69.4
2025	1-3	28.9	71.1	38.1	61.9	24.4	75.6
	4-6	30.9	69.1	40.4	59.6	26.0	74.0
	7-9	34.7	65.3	46.3	53.7	28.6	71.4

2025年7-9月は見通し、その他は実績

設備投資意欲DI

(ポイント)

期		全業種				うち 製造業				うち 非製造業			
		上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI
2024	1-3	13.4	58.8	27.8	-14.4	13.7	55.8	30.5	-16.8	13.2	60.4	26.4	-13.2
	4-6	12.3	60.3	27.4	-15.1	11.6	67.7	20.7	-9.1	12.6	56.8	30.6	-18.0
	7-9	10.7	64.2	25.1	-14.4	11.6	64.0	24.3	-12.7	10.2	64.3	25.5	-15.3
	10-12	11.7	60.3	28.0	-16.3	12.8	61.2	26.0	-13.2	11.1	59.8	29.1	-18.0
2025	1-3	10.4	61.6	28.1	-17.7	12.7	59.7	27.6	-14.9	9.2	62.5	28.3	-19.1
	4-6	12.5	57.8	29.6	-17.1	12.2	58.5	29.3	-17.1	12.7	57.5	29.8	-17.1
	7-9	9.8	60.7	29.4	-19.6	9.1	63.1	27.8	-18.7	10.2	59.5	30.3	-20.1

2025年7-9月は見通し、その他は実績

雇用状況DI

(ポイント)

期		全業種				うち 製造業				うち 非製造業			
		過剰	変らず	不足	DI	過剰	変らず	不足	DI	過剰	変らず	不足	DI
2024	1-3	6.4	48.2	45.4	-39.0	9.4	47.9	42.7	-33.3	4.9	48.4	46.8	-41.9
	4-6	4.4	50.9	44.7	-40.3	10.2	52.8	37.1	-26.9	1.7	50.0	48.3	-46.6
	7-9	3.0	51.9	45.1	-42.1	4.7	49.0	46.4	-41.7	2.1	53.4	44.5	-42.4
	10-12	4.0	51.7	44.3	-40.3	8.1	50.0	41.9	-33.8	1.9	52.6	45.6	-43.7
2025	1-3	4.1	51.3	44.6	-40.5	7.1	48.9	44.0	-36.9	2.7	52.4	44.9	-42.2
	4-6	3.6	56.9	39.5	-35.9	7.5	53.5	39.0	-31.5	1.6	58.6	39.7	-38.1
	7-9	4.0	57.6	38.4	-34.4	8.1	54.8	37.1	-29.0	1.9	59.0	39.1	-37.2

2025年7-9月は見通し、その他は実績

*DI について

DI（ディフュージョンインデックス）とは、各項目の選択肢の良い（好転・増加・上昇等）グループの百分構成比から悪い（悪化・減少・低下等）グループの百分構成比を差し引いて求めたもの。

例えば、景況DIのマイナスが大きくなると、景況感が悪いことを示しているが、変化の方向性をとらえ、傾向を見るという観点で、過去の期や次期との変化度（差分）を求め、分析に利用しています。

今期 トレンドシート(前期との差分)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和7年4-6月期		1	2		3		4		5		6		7		8
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	-1.2	3.8	-6.4	-1.3	3.9	6.3	-2.0	-2.7	9.3	2.1	2.6	2.0	0.6	4.6
	製造業	-4.4	-2.6	-6.4	-5.6	-3.9	8.1	-1.4	-7.9	14.0	2.7	3.2	2.3	-2.2	5.4
	非製造業	0.7	6.9		9.5	8.0	3.6	-2.5	0.1	7.0	2.0	2.2	1.6	2.0	4.1
4区分	製造業	-4.4	-2.6	-6.4	-5.6	-3.9	8.1	-1.4	-7.9	14.0	2.7	3.2	2.3	-2.2	5.4
	建設業	-2.0	-5.6		9.5	-2.5	-2.0	1.1	2.7	2.3	2.6	-2.8	-5.2	0.5	-4.8
	商業	4.8	11.3			15.6	7.0	-2.1	1.8	14.0	8.9	4.4	0.6	10.7	-2.1
	サービス業	-2.3	8.0			6.1		-3.8	-2.9	3.3	-4.0	2.3	4.9	-4.3	13.1
業種別	食品	13.9	-13.3	-16.7	-28.3	-33.9	17.8	10.0	7.3	7.7	-9.6	-5.3	3.8	15.8	4.5
	繊維・衣服	-0.3	4.4	-9.7	-14.1	10.6	11.8	-17.9	-22.8	20.5	-4.1	11.4	10.0	-17.3	21.7
	木材・家具	-23.0	30.8	-16.6	23.1	15.4	23.1	46.1	23.1	23.1	38.5	-15.4	-2.5	-7.7	15.4
	紙・パルプ・印刷	36.3	13.7	2.0	16.6	28.7	38.8	-5.9	1.2	33.8	2.5	3.7	10.0	11.3	-1.2
	化学・プラスチック	-13.5	-7.1	33.3	0.0	-5.9	3.4	-22.3	-60.9	-12.2	-25.3	24.8	-1.7	6.3	21.8
	窯業土石	11.4	10.5	-25.6	-2.2	-2.2	-9.0	11.7	23.5	11.7	-13.5	-4.5	3.1	-3.0	1.4
	金属製品	-23.6	0.0	0.2	-3.1	-9.6	6.9	-21.8	-34.4	20.0	9.4	0.3	6.8	-3.3	15.2
	機械	-13.0	-20.4	-10.8	-12.1	-8.1	-4.1	1.1	-3.4	10.3	11.0	5.9	-1.8	-6.0	-11.8
	建設	-2.0	-5.6		9.5	-2.5	-2.0	1.1	2.7	2.3	2.6	-2.8	-5.2	0.5	-4.8
	運輸・通信	-16.5	-10.8			-1.9		-4.6	-1.5	-5.3	-5.7	3.1	7.1	-17.4	26.9
	卸売	-5.4	23.4			15.4	14.3	19.6	26.9	28.2	21.0	11.4	4.5	26.3	-12.5
	小売	7.3	11.4			16.1	4.6	-13.4	-11.5	10.2	5.8	-0.3	-2.3	5.9	5.4
	飲食店	20.7	-32.5			15.7	0.0	11.7	27.3	-21.2	-15.6	7.8	5.2	-20.7	-35.0
	サービス(余暇関連)	7.7	8.8			-5.9		11.6	-8.3	3.8	-22.9	0.3	15.3	-23.1	3.9
	サービス(企業関連)	-0.9	12.3			10.9		-7.3	-2.0	5.7	1.0	2.7	1.9	3.8	11.9

今期 トレンドシート(原数値)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和7年4-6月期		1	2		3		4		5		6		7		8
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	-29.5	-3.6	-5.6	-11.9	-10.9	-1.3	35.5	67.1	-17.2	-12.3	2.8	30.9	-17.1	-35.9
	製造業	-37.2	-5.8	-5.6	-13.3	-13.1	6.4	38.3	61.6	-15.2	-13.4	3.2	40.4	-17.1	-31.5
	非製造業	-25.4	-2.5		-8.3	-9.7	-9.2	33.9	70.1	-18.2	-11.7	2.4	26.0	-17.1	-38.1
4区分	製造業	-37.2	-5.8	-5.6	-13.3	-13.1	6.4	38.3	61.6	-15.2	-13.4	3.2	40.4	-17.1	-31.5
	建設業	-25.0	-11.1		-8.3	-17.8	-14.7	28.1	83.6	-20.6	-12.3	11.0	18.1	-21.4	-57.5
	商業	-36.1	-9.3			-15.2	-6.0	42.9	64.1	-20.3	-14.2	-1.7	22.0	-18.5	-30.6
	サービス業	-18.3	5.7			-2.3		30.2	68.4	-15.7	-9.9	1.7	32.0	-14.4	-35.1
業種別	食品	-25.0	20.0	-16.7	5.0	5.0	40.0	60.0	85.0	-20.0	-26.3	-5.3	45.0	15.8	-40.0
	繊維・衣服	-65.0	-40.0	-22.2	-47.4	-45.0	0.0	21.0	55.0	-35.0	-26.3	-5.3	21.1	-52.6	5.0
	木材・家具	-53.8	7.7	0.0	-15.4	-15.4	0.0	53.8	76.9	7.7	15.4	-7.7	30.8	-30.8	-23.1
	紙・パルプ・印刷	-20.0	-5.0	-9.1	-10.0	-15.0	20.0	31.6	70.0	-10.0	-10.0	10.0	35.0	-20.0	-45.0
	化学・プラスチック	-42.9	-7.1	0.0	0.0	0.0	-14.3	7.1	21.5	-35.8	-42.9	7.2	57.1	0.0	-42.9
	窯業土石	-52.2	-30.4	-5.6	-52.2	-52.2	-13.7	43.5	82.6	-21.7	-18.2	-4.5	30.4	-34.8	-30.4
	金属製品	-30.0	0.0	-4.8	3.4	3.3	13.8	26.6	33.3	-13.3	-6.7	6.7	55.2	-20.0	-26.7
	機械	-29.4	2.0	0.0	-4.0	-2.0	2.0	48.0	66.0	-6.0	-6.0	10.2	42.0	-6.0	-40.4
	建設	-25.0	-11.1		-8.3	-17.8	-14.7	28.1	83.6	-20.6	-12.3	11.0	18.1	-21.4	-57.5
	運輸・通信	-6.1	15.1			12.9		43.7	81.3	-15.7	-9.3	3.1	48.5	-31.2	-45.5
	卸売	-34.3	2.8			0.0	-11.4	53.0	74.3	0.0	5.7	11.4	22.9	-11.5	-38.2
	小売	-36.3	-14.5			-22.1	-4.0	37.2	56.4	-25.6	-20.5	-5.3	22.4	-18.2	-23.4
	飲食店	-42.9	-14.3			-14.3	0.0	57.1	100.0	-66.7	-42.9	-28.6	14.3	-57.1	-71.4
	サービス(余暇関連)	15.4	38.5			20.0		46.2	84.0	0.0	-19.2	4.0	56.0	7.7	-48.0
	サービス(企業関連)	-29.3	-4.4			-11.4		22.8	61.4	-19.1	-7.8	0.9	21.9	-14.8	-29.3

来期トレンドシート(今期との差分)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和7年7-9月期		1	2		3		4		5		6		7		8
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	-0.4	-9.0	-9.3	-8.4	-6.7	-6.2	-11.9	-12.7	-2.9	-0.7	-4.4	3.8	-2.5	1.5
	製造業	4.7	-6.3	-9.3	-7.4	-7.0	-6.9	-16.1	-14.0	-4.4	1.1	-4.3	5.9	-1.6	2.5
	非製造業	-3.1	-10.3		-11.2	-6.5	-5.2	-9.7	-12.1	-2.2	-1.7	-4.4	2.6	-3.0	0.9
4区分	製造業	4.7	-6.3	-9.3	-7.4	-7.0	-6.9	-16.1	-14.0	-4.4	1.1	-4.3	5.9	-1.6	2.5
	建設業	-8.4	-8.4		-11.2	-6.1	-1.0	-14.2	-10.0	-3.1	-5.5	-8.2	2.7	-5.1	6.1
	商業	-0.6	-10.7			-5.0	-7.7	-6.8	-10.8	-6.6	-0.8	-1.8	1.1	-2.5	-2.2
	サービス業	-2.4	-10.9			-7.8		-9.8	-13.7	1.1	-0.6	-4.7	3.7	-2.5	0.8
業種別	食品	10.0	5.0	0.0	10.0	0.0	-8.4	0.0	-5.0	-5.0	0.0	0.0	10.0	-5.2	5.0
	繊維・衣服	5.0	-10.0	-11.1	-15.7	2.9	-5.6	-5.2	0.0	-20.0	6.3	-5.2	-15.8	0.0	0.0
	木材・家具	46.1	15.4	0.0	15.4	23.1	-15.4	-23.0	-15.4	23.1	7.7	7.7	-7.7	15.4	0.0
	紙・パルプ・印刷	-5.0	0.0	0.0	-5.0	-10.0	-15.0	-16.6	-15.0	-0.5	-5.8	0.0	15.0	0.0	5.0
	化学・プラスチック	4.4	-21.5	-10.0	-14.3	-7.2	7.1	-21.4	-7.2	7.2	0.0	-14.4	-14.2	-23.1	7.2
	窯業土石	-2.4	8.7	-5.5	13.1	8.7	-0.6	-26.1	-21.7	-13.1	0.0	-4.6	24.1	7.5	0.0
	金属製品	6.7	-13.4	-12.6	-20.1	-13.3	-0.5	-6.6	-16.7	6.6	6.7	-3.4	8.1	3.4	3.4
	機械	-2.6	-16.0	-15.3	-18.0	-24.0	-12.0	-24.0	-19.0	-12.0	-2.0	-8.1	8.0	-7.8	1.2
	建設	-8.4	-8.4		-11.2	-6.1	-1.0	-14.2	-10.0	-3.1	-5.5	-8.2	2.7	-5.1	6.1
	運輸・通信	12.4	3.7			-9.4		-17.9	-26.5	9.1	-0.7	-6.3	1.5	15.1	-1.4
	卸売	-5.7	-14.2			-11.4	-8.6	-13.0	-8.6	-5.7	0.0	-2.8	0.0	-5.7	3.9
	小売	2.9	-8.6			-1.3	-5.2	-3.5	-12.8	-9.0	-0.1	-1.3	-1.1	-1.3	-5.2
	飲食店	-14.2	-14.3			-14.3	-33.3	-14.2	0.0	16.7	-14.2	0.0	28.6	0.0	0.0
	サービス(余暇関連)	-15.4	-27.0			-20.0		-27.0	-16.0	-12.0	7.7	4.0	-4.0	-11.6	4.0
	サービス(企業関連)	-4.0	-11.1			-4.4		-3.6	-9.6	1.9	-2.5	-6.1	6.2	-5.4	0.6

来期トレンドシート(原数値)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和7年7-9月期		1	2		3		4		5		6		7		8
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	-29.9	-12.6	-14.9	-20.3	-17.6	-7.5	23.6	54.4	-20.1	-13.0	-1.6	34.7	-19.6	-34.4
	製造業	-32.5	-12.1	-14.9	-20.7	-20.1	-0.5	22.2	47.6	-19.6	-12.3	-1.1	46.3	-18.7	-29.0
	非製造業	-28.5	-12.8		-19.5	-16.2	-14.4	24.2	58.0	-20.4	-13.4	-2.0	28.6	-20.1	-37.2
4区分	製造業	-32.5	-12.1	-14.9	-20.7	-20.1	-0.5	22.2	47.6	-19.6	-12.3	-1.1	46.3	-18.7	-29.0
	建設業	-33.4	-19.5		-19.5	-23.9	-15.7	13.9	73.6	-23.7	-17.8	2.8	20.8	-26.5	-51.4
	商業	-36.7	-20.0			-20.2	-13.7	36.1	53.3	-26.9	-15.0	-3.5	23.1	-21.0	-32.8
	サービス業	-20.7	-5.2			-10.1		20.4	54.7	-14.6	-10.5	-3.0	35.7	-16.9	-34.3
業種別	食品	-15.0	25.0	-16.7	15.0	5.0	31.6	60.0	80.0	-25.0	-26.3	-5.3	55.0	10.6	-35.0
	繊維・衣服	-60.0	-50.0	-33.3	-63.1	-42.1	-5.6	15.8	55.0	-55.0	-20.0	-10.5	5.3	-52.6	5.0
	木材・家具	-7.7	23.1	0.0	0.0	7.7	-15.4	30.8	61.5	30.8	23.1	0.0	23.1	-15.4	-23.1
	紙・パルプ・印刷	-25.0	-5.0	-9.1	-15.0	-25.0	5.0	15.0	55.0	-10.5	-15.8	10.0	50.0	-20.0	-40.0
	化学・プラスチック	-38.5	-28.6	-10.0	-14.3	-7.2	-7.2	-14.3	14.3	-28.6	-42.9	-7.2	42.9	-23.1	-35.7
	窯業土石	-54.6	-21.7	-11.1	-39.1	-43.5	-14.3	17.4	60.9	-34.8	-18.2	-9.1	54.5	-27.3	-30.4
	金属製品	-23.3	-13.4	-17.4	-16.7	-10.0	13.3	20.0	16.6	-6.7	0.0	3.3	63.3	-16.6	-23.3
	機械	-32.0	-14.0	-15.3	-22.0	-26.0	-10.0	24.0	47.0	-18.0	-8.0	2.1	50.0	-13.8	-39.2
	建設	-33.4	-19.5		-19.5	-23.9	-15.7	13.9	73.6	-23.7	-17.8	2.8	20.8	-26.5	-51.4
	運輸・通信	6.3	18.8			3.5		25.8	54.8	-6.6	-10.0	-3.2	50.0	-16.1	-46.9
	卸売	-40.0	-11.4			-11.4	-20.0	40.0	65.7	-5.7	5.7	8.6	22.9	-17.2	-34.3
	小売	-33.4	-23.1			-23.4	-9.2	33.7	43.6	-34.6	-20.6	-6.6	21.3	-19.5	-28.6
	飲食店	-57.1	-28.6			-28.6	-33.3	42.9	100.0	-50.0	-57.1	-28.6	42.9	-57.1	-71.4
	サービス(余暇関連)	0.0	11.5			0.0		19.2	68.0	-12.0	-11.5	8.0	52.0	-3.9	-44.0
	サービス(企業関連)	-33.3	-15.5			-15.8		19.2	51.8	-17.2	-10.3	-5.2	28.1	-20.2	-28.7